



統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

令和6年度住宅市場動向調査

- = 賃貸住宅入居者アンケート調査票 =
- 〇この調査は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、 民間賃貸住宅に入居された方にお願いするものです。
- ○この調査票は、<u>回収用封筒に密封のうえ、調査員が後日お伺いした時に</u> お渡しください。
- ○<u>この調査は、無記名式で行っております。調査票にご回答いただいた内容は、</u> 統計上の目的以外に使用することはありません。

☆ご回答にあたってのお願い

- ① 原則、世帯主の方にご記入をお願いします。もし、世帯主以外の方がご記入される場合は、世帯主の方の立場でご記入ください。
- ② 濃い目の鉛筆又はボールペンではっきりとご記入ください。
- ③ ご回答は指定された 内に該当する数値を記入するか、該当する選択肢番号に丸印をつけることによりお願いします。

今回入居した住宅の所在地	(調査員記入欄)
都道	区市
府県	町村

住宅の建て方(調査員記入欄)

1. 一戸建て(一つの建物が一つの住宅であるもの)

2. 集合住宅(一つの建物に複数の住宅があるもの)

(調査員記入欄)

調査員名:

回収予定日: 月 日

令和6年9月 国土交通省住宅局

I. <u>令和5年4月1日から令和6年3月31日に入居</u>された賃貸住宅(以下、「今回入居された住宅」といいます。) に関連しておたずねします。

問1	今回入居された住宅に決めた理由は何ですか。	(○はいくつでも。	「4」にお答えの場合は問1-	- 1もお答えください。)

1.	家賃が適切だったから	┌┺	問1-1. どの部分が良かったのですか。
2.	一戸建てだから		(Oはいくつでも)
3.	信頼できる不動産業者だったから		1. 住宅のデザイン
4.	住宅のデザイン・広さ・設備等が良かったから		2. 住宅の広さ
	(問1-1へ)	Ц	3. 間取り、部屋数
5.	住宅の立地環境が良かったから		4. 台所の設備、広さ
6.	職場から近かったから		5. 浴室の設備、広さ
7.	交通の利便性が良かったから		6. 段差がない、手すりがあるなど高齢者等への配慮
8.	災害発生リスクの低い地域だったから		(バリアフリーなど)
9.	昔から住んでいる地域だったから		7. 高気密・高断熱住宅
10.	親・子供などと同居した、または近くに住んでいたから		8. 火災・地震・水害などに対する安全性の高さ
11.	子育てに適した環境だったから		9. 防犯性能の高さ
12.	その他 ()		

問2. 今回入居された住宅に決めるうえで妥協したものはありますか。(〇はいくつでも)

1.	家賃(予定より高くなった)	
2.	住宅のデザイン	
3.	住宅の広さ	
4.	間取り、部屋数	
5.	台所の設備、広さ	
6.	浴室の設備、広さ	
7.	気密性、断熱性能	
8.	自然災害に対する安全性の高い立地	
9.	防犯性能の高さ	
10.	交通・生活利便性の高い立地	
11.	治安面で安心できる立地	
12.	職場からの距離	
13.	交通の利便性	
14.	その他()
I		

問3. 今回入居された住宅の入居過程において、どのような場面でインターネット等を活用しましたか。(〇はいくつでも)

- 1. インターネットを通じた情報収集
- 2. インターネットを通じた問い合わせ、説明会・内見等の申込み
- 3. オンライン会議システム(ZOOM、Teams、Skype等)を活用した物件説明、商談
- 4. VR (仮想現実) またはAR (拡張現実) ツールを活用した物件内見
- 5. オンラインでの重要事項説明
- 6. 電子署名等を活用した電子契約
- 7. 「1」~「6」の経験はない

問4. 今回入居された住宅を探した方法は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 住宅情報誌 2. 新聞等の折り込み広告	5. 知人等の紹介 6. 勤務先	
3. 不動産業者 4. インターネット	7. その他()

問5. 賃貸契約の種類は何ですか。(〇はひとつ)

1.	通常の借家	2.	定期借家制度を利用した	借家	
	I Had History to be S	41-4 - 3 10 -1 - 3 - 3		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	*

(注) 定期借家制度を利用した借家とは、契約更新がなく期間の満了により終了する借家契約による借家のことです。

	問6.	今回入居された住宅の建築時期はい	つですか。(Oはひとつ	、口内に該当する数値をご記入ください	١。)
--	-----	------------------	-------------	--------------------	-----

1. 令和	3. 昭和	
2. 平成	3. 昭和 4. 大正 年頃	

	. 在宅勤務に専念できる個室がある 2. 在宅勤務に専念できる仕切られたスへ	3. 仕切られてはいない	場合は、共用部の状況も踏まえご記入くだされが在宅勤務に専念できるスペースがあるるる個室やスペースなどはない
]入居された住宅に「宅配ボックス」は設置し		
1	. 設置している 2. 設置している	かない	
	、居された住宅と直前の住宅につい 『入居された住宅の直前にお住まいだった信	いておたずねします。 注宅(〇はひとつ)※直前の住宅は、現在の住宅に入	居するまでの仮住まいを除きます。
1	.持家		 住宅 7.下宿・間借り
	 . 社宅、寮、公務員住宅など(勤務先が用意	J	- [
	. 公営住宅(都道府県·市区町村営住宅)	6. 民間賃貸住宅(定期借家 ^{注2})	9. その他()
L		 	
		D 基盤登備公団、任宅・郁川登備公団及び日本住宅公 く期間の満了により終了する借家契約による借家のこ	
	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	でも、と思入の口蛭中任/ササ弗ナム+、)	▼ 問11へ
		であった場合の月額家賃(共益費を含む。)	IHJIII
	(間9で12」~17」と含え	た方のみにおたずねします。) I	
		万円 ──→ 問11へ	
	- 百 十 - 小数点 (注) 10 000円未満の金額/	・ は、小数点以下1桁までご記入ください。	
\			
問11. 今	回入居された住宅と直前にお住まいだった		A
囲11 _1	項目 住宅の建て方(〇はひとつ)	直前にお住まいの住宅 1. 一戸建て	今回購入された住宅
µµjii i	LEONE CONCORDE DA	(一つの建物が一つの住宅であるもの)2.集合住宅(一つの建物に複数の住宅があるもの)	
問11-2	延べ床面積 ^{注1} ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	于 百 十 一 小数点	千百十一 nma
問11-3	敷地面積 ^{注1} (集合住宅の場合は記入不要) ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	千百十一小数点	千百十一 _{小数点}
問11一4	高齢者対応設備(〇はいくつでも) ※設備がある場合に〇をつけてください。	 手すり (便所、浴室、廊下など2カ所以上) 段差のない屋内 廊下などが車椅子で通行可能な幅 (おおむね80cm以上) 浴室・トイレの暖房設備 	1. 手すり (便所、浴室、廊下など2カ所以上) 2. 段差のない屋内 3. 廊下などが車椅子で通行可能な幅 (おおむね80cm以上) 4. 浴室・トイレの暖房設備
問11-5	省エネ設備(〇はいくつでも) ※設備がある場合に〇をつけてください。	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓 (全部又は一部の窓) 2. 太陽光発電装置	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓 (全部又は一部の窓) 2. 太陽光発電装置
問11-6	定期借地制度 ^{注2} の 利用の有無(〇はひとつ)	 利用していない 利用している 	
問11-7	最寄りの公共交通機関までの距離 ※最も使用頻度の高いものをご記入ください。	約km	約km
問11-8	世帯主の方の片道通勤時間注3	時間 分	時間 分
	(注2)定期借地とは、当初定められた契	うに記入してください。 ださい。おおよその数値でも構いません。 約期間で借地関係が終了し、その後の更新のない信 ・・住み込みで勤務」の場合は不要です。	告地のことです。
問10 声	前にお住まいだった住宅の居住期間		

区市 町村

問13. 直前にお住まいだった住宅の所在地

都道 府県

Ⅲ. 世帯などについておたずねします。 問14. 今回入居当時の世帯主の方の年齢 問15. 世帯主の方の住宅入居当時の職業(〇はひとつ) 1. 農林漁業主 2 白営業 3. 会社員 • 団体職員 4. 役員(会社・団体) 5. 公務員 6. 派遣社員 • 短期社員 7. 年金受給者 8. 無職 9. その他((注)短期社員とは、雇用の契約期間が1年未満の社員又は契約期間に関わらず臨時的に雇用された社員のことです。 問16. 住宅入居当時の勤続年数(問15で「2」~「6」と答えた方にお伺いします。) (注)自営業の方は、ご本人の開業時又は親族等から継承を受けた 年 場合は継承時からの年数を記入してください。 問17. 令和5年の世帯年収(税込み) (注)①ご家族全員の収入の合計をご記入ください。 ②ボーナス、配当金など財産収入、年金・仕送りなども含みます。 万円 ③自営業の方は、売上高でなく所得をご記入ください。 問18. 今回入居された住宅に住んでいる人 居住者の合計人数 そのうち配偶者の有無 1. あり 2. なし ① そのうち65歳以上の居住者の人数 ③ そのうち小学生以下の居住者の人数 ② そのうち中学生・高校生の居住者の人数 Ⅳ. 家賃など契約内容についておたずねします。 問19. 下記の項目についてお答えください。

山	回
勤務先からの住宅手当	1. 受けていない 2. 受けている (月額 円)
1ヶ月の家賃(※)	円
1ヶ月の共益費	1. あり(円) 2. なし
敷金/保証金(※)	1. 家賃の
礼金(※)	1. 家賃の
仲介手数料(※)	1. 家賃の
更新手数料(※)	1. 家賃の
その他費用	 なし あり → 具体的な内容(金額 円

(※) 家賃・敷金・礼金・仲介手数料・更新手数料

家賃について、会社などから補助がある場合は、実際の家賃総額(補助前の金額)を記載してください。 更新手数料には、大家に支払う更新料は含まず、仲介業者に支払う更新に関する事務手数料のみを記載してください。 小数点以下は小数点第1位まで記入してください。小数点第2位は四捨五入して計算してください。 何ヶ月分と明示されていない場合、月の家賃で割り算してください。

問20. 家賃の負担についてどのようにお感じですか。(Oはひとつ)

- 1. 非常に負担感がある(生活必需品を切りつめるほど苦しい)
- 2. 少し負担感がある(ぜいたくはできないが、何とかやっていける)
- 3. あまり負担感はない(ぜいたくを多少がまんしている)
- 4. 全く負担感はない(家計にあまり影響がない)

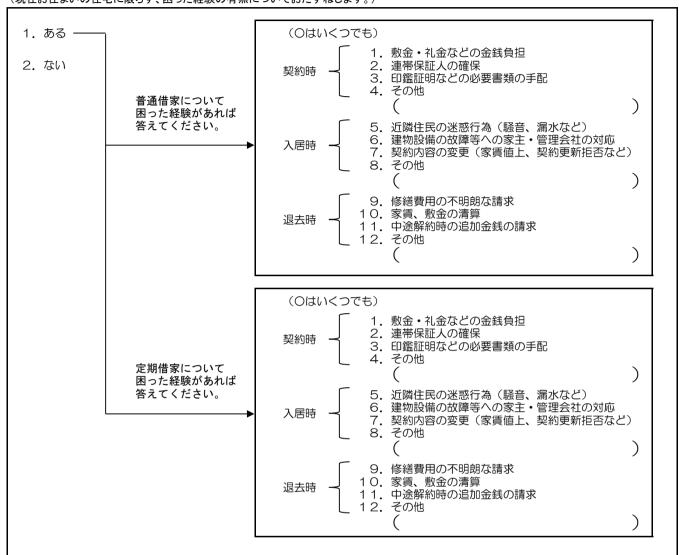
V. 賃貸借契約等に関しておたずねします。

問21. 定期借家制度を知っていますか。(〇はひとつ)

- 1. 知っている(内容も含めて)
- 2. 名前だけは知っている
- 3. 知らない

問22. これまで、賃貸住宅に関して何かお困りになったことがありますか。

(現在お住まいの住宅に限らず、困った経験の有無についておたずねします。)



長時間にわたりご協力ありがとうございました。